



令和7年5月号

かつまた修二市政だより

尾張旭市議会議員
かつまた修二

連絡先 地域のお困りごとや、市政についての相談をお気軽にお寄せください。

携帯電話 070-8411-8669

ホームページ <https://katsu-mata.jp> →



ごあいさつ

尾張旭市にお住まいの皆様！ゴールデンウィークはいかがお過ごしでしたか？今年の連休は過ごしやすい気候で本当に良かったです。かつまた修二はこの市政だよりを編集したり、政策を見直したりしていました。行楽には程遠い連休でしたが、充実したお休みをいただきました！

よく考えたら、地域の皆様への自己紹介がまだで大変失礼しました。今回は、表面は自己紹介、裏面は令和7年3月定例会のご報告をさせていただきます。

私は理学療法士として、長年地域の現場で訪問リハビリテーションに携わってききましたが、事故や加齢により生活が不自由になった方が、社会と関わりを持つには、医療職としての限界を感じてしまいました。また、多くの方々の生活や人生に触れて、将来世代である、こども達のためにより良い社会を残していきたいと考えています。

略歴 biography

昭和48年生まれ 岐阜県瑞浪市出身

平成11年 名古屋大学医療技術短期大学部理学療学科卒業

恩賜財団愛知県済生会病院に勤務

平成13年 地域への想いから、訪問看護ステーションに転職

平成30年 放送大学教養学部 心理と教育コース卒業

令和元年11月 愛知維新の会事務局長就任（兼業）

令和4年7月 理学療法の現場から離れ政治家としての活動に専念

令和5年2月 日本維新の会 尾張旭市市政対策委員拝命

令和5年4月 尾張旭市議会議員選挙当選（1期目）

令和5年5月 尾張旭市議会議員任期開始

愛知維新の会総務会長就任（事務局長兼務）

令和7年4月 愛知維新の会尾張旭市議団 代表就任



尾張旭市議会議員・理学療法士

かつまた修二

令和7年3月定例会 一般質問のご報告

市内産業の振興を！

かつまた修二から市への質問

尾張旭市では、働いている人の6割以上が市の外に通勤しており、給料の多くを他の市で得ているベッドタウンです。市外で稼いだお金を尾張旭市内でレジャーや外食などに使ってもらえれば、市内の経済が元気になり、お金の流れも良くなりますが、「尾張旭市には行きたいお店が少ない」といった声があり、市内でお金を使いにくい現状が見えています。こうした状況を踏まえ、尾張旭市ではこれからの産業振興（地域経済を活性化させる取り組み）について、市としてどのように考えているのかをお伺いします。

市の回答

尾張旭市の産業構造は第三次産業が中心で特定の業種に依存していないため、地域資源活用による第三次産業振興が効果的と考える。

これからの取組

尾張旭市は近隣の市町村に多くの商業施設があり、名古屋市の中心部にも電車に乗れば数十分で行けることから、都市型の商業施設はそれほど必要では無いと考えます。それよりも、オープンカフェやドッグランなど、自然環境を活かして、生活の質を向上するための商業施設が増えるような働きかけをしていきます。



公園の利活用を！

かつまた修二から市への質問

公園の利活用については、都市公園法や尾張旭市都市公園条例により、施設の設置や物品の販売など、色々なことができるようになっています。現状における公園は、子供が遊ぶところであり、あまり大人が近づくような場所ではありません。公園の利用方法はもっと自由であり、国ももっと活用してほしいという方針を明確にしている中、個人の方だけでなく、事業主の方や、地域の方々などに、公園の具体的な利活用方法について知ってもらう為に、どのような取組を行なっていくのかをお伺いします。

市の回答

公園の利活用については、現行の公園使用の許可基準では、公共性のあるものに限られており、一定の制限を設けているが、過去には、民間団体によるイベントの開催や飲食物の販売などが実施された。このような事例の紹介など、公園使用に関する案内を、ホームページや広報誌に掲載し、より多くの方に利活用していただけるよう周知を図る。

これからの取組

森林公園、城山公園や維摩池など環境が良く、規模の大きい公園には魅力のある飲食店などの誘致が必要と考えます。

尾張旭市のまち中には多くの公園がありますが、大人が立ち入るような状況にはなっていません。例えば、公園に近所の方が歩いて通える小さな商店ができれば、顔の見える地域、閉じこもらない地域を作れるのではないのでしょうか。昔のような近所の方が自然に集い、居場所となるような施設を作るよう、取り組んでいきます。

